



## 1 商工業 (地域の特性を活かした自立的な産業の育成)

商業は、小規模な商店が経営の主体だったため、大型店、郊外店の出店により経営の体系が大きく変わっています。

製造業推移 (4人以上の事業所)

年次	事業所数(所)	従業者数(人)	製造品出荷額等(百万円)
平成17年	56	739	6,950
平成18年	51	705	6,377
平成19年	51	703	6,283
平成20年	55	731	6,451
平成21年	48	614	6,149

各年12月31日現在

工業統計調査

商業の推移

地区	事業所数(所)			従業員数(人)			年間商品販売額(百万円)		
	14年	16年	19年	14年	16年	19年	14年	16年	19年
福江	640	604	569	2,945	2,762	2,598	59,298	65,941	54,989
富江	125	115	107	365	357	289	4,136	4,094	3,679
玉之浦	42	34	27	72	55	53	480	404	367
三井楽	71	67	52	192	177	153	1,920	1,875	1,659
岐宿	70	59	52	184	160	133	2,038	1,869	1,769
奈留	101	94	88	281	256	244	6,174	2,795	2,599
計	1,049	973	895	4,039	3,767	3,470	74,046	76,978	65,062

商業統計調査

## 2 観光 (地域の特性を活かした自立的な産業の育成)

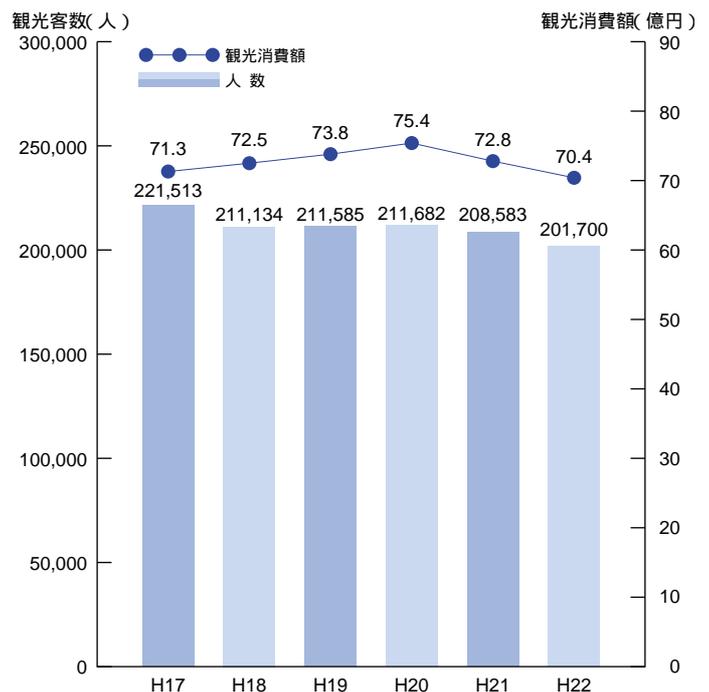
### 観光の動き

五島市は、西海国立公園に代表される美しい自然景観と遣唐使、キリシタン、教会などの歴史・文化遺産に恵まれています。平成22年の市の統計による観光客延べ数及び観光消費額は、それぞれ約20万人、約70億円と推計しています。

市では、平成22年から電気自動車を活用した未来型ドライブ観光システムの構築に取り組んでいます。平成23年現在、「長崎県EV・PHVタウン構想」により、次世代型カーナビを搭載した三菱EV車71台とトヨタPHV車2台、日産EV車9台、計82台が導入され、レンタカーやタクシー、公用車として利用されています。



観光客数・観光消費額の推移



平成17年から掲載

観光交流課調